

講義コード	1075	科目区分	専門教育科目(子ども生活学専攻)
(フリガナ)	シャカイテキキョウゴナイヨウ	(フリガナ)	ヤマグチ キョト
授業科目名	社会的養護内容	担当教員名	山口 季音
英文授業科目名	Content of Social Care		
基準年次(開講期)	2年次(後期)	履修形態	選択(保育士必修科目)
曜日/時限/講義室	木曜日/2時限/保育実習室		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習中心
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	社会的養護、ケーススタディ、支援計画		
授業概要・目的	本授業では、社会的養護についての基礎知識を学び、演習を通して受講生が社会的養護における保育士の役割や実践を具体的にイメージできるようになることを目的とする。とくに事例分析を通して、保育士に必要な知識、技術や支援のあり方を習得することを目指す。		
到達度評価の 評価項目	①社会的養護の基礎知識を習得する。②社会的養護における保育士の役割を理解する。③社会的養護における支援のあり方を理解する。		
授業計画			
第1回	オリエンテーション 授業の進め方		
第2回	社会的養護の理論 愛着形成、養護実践		
第3回	社会的養護における保育士の役割・倫理・責務 レジデンシャルケア、児童の権利擁護		
第4回	保育士の専門性と社会的養護 ケアワーク、家庭支援、地域支援		
第5回	社会的養護を要する子どもの理解と権利 子どもの権利擁護と権利の侵害について		
第6回	里親制度の現状と課題 家庭養護、里親の種類		
第7回	施設養護のプロセス① アドミッションケア・インケア・リービングケア		
第8回	施設養護のプロセス② アフターケア・家庭支援		
第9回	ケーススタディ① 個別支援計画の作成		
第10回	ケーススタディ② 日常生活支援と治療支援		
第11回	ケーススタディ③ 就労支援と家庭支援		
第12回	社会的養護の実践における記録と評価 アセスメント、自己評価と第三者評価		
第13回	施設の小規模化と家庭的養護の実際 地域小規模児童養護施設、ファミリーホーム		
第14回	社会的養護系職員の専門性とソーシャルワーク 家庭支援、ファミリーソーシャルワーク		
第15回	まとめ 社会的養護の展望		
教科書・参考書等	適宜関係資料を配布する。参考文献としては、橋本好市・原田旬哉編『演習・保育と社会的養護内容(シリーズ保育と現代社会)』みらい、2014年		
授業で使用する 機器等	プロジェクター、映像機器		
予習・復習への アドバイス	授業中に配布した資料や講義の内容を復習することが望ましい。		
履修上の注意・ 受講条件等	・保育士必修科目		
成績評価の基準等	以下の3つの観点から評価する 1) 授業に取り組む姿勢(30/100) 2) 提出課題(20/100) 3) レポート(50/100)		
メッセージ	遅刻や授業中の私語、課題提出が遅れた等、減点の対象となる。		
オフィス・アワー	木曜4限		
その他			